自動走行システム·システム実用化WG(第47回)議事録

1.日 時 平成28年 7月13日(水)10:00~12:00

2.場 所 中央合同庁舎8号館6階 623会議室

3.出席者:

(PD) 葛巻 清吾 トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐

(主査) 稲垣 敏之 筑波大学 副学長·理事(総務·人事担当)

(副主査) 鵜浦 清純 株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員

(副主査) 金光 寛幸 トヨタ自動車株式会社 コネクティッドカンパニー

コネクティッド統括部 統括室 技術渉外グループ長

(副主査) 白土 良太 日産自動車株式会社 モビリティ・サービス研究所 主任研究員

(副主査) 谷口 覚 株式会社トヨタ! T開発センター 代表取締役社長

浅田 浩之 三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長 (代理:渡辺武司)

内村 孝彦 ITS Japan 常務理事 自動運転プロジェクトリーダー

佐藤 彰典 電子情報技術産業協会 (日本電気新事業推進本部 スマートモビリティ シニアエキスパート)

柴田 英司 富士重工業株式会社 車両研究実験第4部 主幹

村上 裕一 日本自動車部品工業会 (アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師)

山本 康典 マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長

市川 類 内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官 (代理:大嶋宏明)

加藤 伸宏 警察庁 長官官房 参事官

中村 裕治 総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長

奥田 修司 経済産業省 製造産業局 電池·次世代技術 ITS 推進室 室長

河南 正幸 国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長

久保田 秀暢 国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長 (代理:山口大助)

(自動走行システム推進委員会)

(SPD) 福島 正夫 日産自動車株式会社 グローバル技術渉外部 ITS 技術顧問

(SPD) 杉本 洋一 株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 上席研究員

岩貞 るみこ 自動車ジャーナリスト

片原 尚俊 電子情報技術産業協会 (富士通(株) Mobility ToT 事業本部エキスパート&アドバイザー)

加藤 晋 産業技術総合研究所 研究グループ長

川本 雅之 筑波大学 教授

清水 和夫 自動車ジャーナリスト

永井 正夫 日本自動車研究所 代表理事·研究所長 (代理:小野古志郎)

(国際連携 WG)

三角 正法 ISO/TC204/WG14 国際コンビーナ / ITS 標準化委員会 走行制御分科会長

(事務局)

森下 信 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 企画官

竹馬 真樹 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 政策調査員

4.議題

- 4.1.事務局報告
 - (1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告
 - (2) 平成 28 年度 研究開発計画 改訂稿 報告

4.2.施策状況報告

- (1) 経 6 施策「地域交通 CO2 排出量の可視化」受託者説明
- (2) 経6 施策「ダイナミックマップの国際標準化と海外動向等調査」受託者説明

4.3.各省施策との連携

- (1) 経1施策「スマートモビリティシステム」
- (2) 経7施策「自動走行システム評価拠点整備」

4.4.情報共有

- (1) 現在実用化されている「自動運転」機能への注意喚起
- (2) 6/22 国際連携WGのサマリー
- (3) 自動走行システム研究会の内容紹介

5.配付資料

資料47-1-1	H28 年度施策一覧 (160713 現在)	【非公開資料】
資料47-2-1	地域交通CO2排出量可視化技術の開発及び実証実施方針	【非公開資料】
資料47-2-2	ダイナミックマップの国際標準化と海外動向等調査	【非公開資料】
資料47-3-1	スマートモビリティシステム研究開発・実証事業	【非公開資料】
資料47-3-2	自動走行システム評価拠点整備事業	【非公開資料】
資料47-4-1	国土交通省プレスリリース(平成 28 年 7 月 6 日)	
資料47-4-2-1	SIP-adus Workshop 2016 プログラム案	【非公開資料】
資料47-4-2-2	SIP-adus 国際連携のテーマ別活動方針	【非公開資料】
資料47-4-2-3	3rd SIP-adus Workshop 成果発表パネルセッション 公開セッション	【非公開資料】
資料47-4-3	JEITA 自動走行システム研究会の活動内容のご紹介	【非公開資料】
参考資料 1	システム実用化WG(第46回)議事録案 (電子配布)	【非公開資料】
参考資料 2	研究開発計画	【非公開資料】

6.議事録

- 4.1.事務局報告
 - (1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告
 - (2) 平成 28 年度 研究開発計画 改訂稿 報告
 - ∅ 資料47-1-1に基づき、事務局より説明があった。

4.2.施策状況報告

- (1) 経 6 施策「地域交通 CO2 排出量の可視化」受託者説明
 - Ø 資料47-2-1に基づき、説明と議論があった。
- (2) 経6 施策「ダイナミックマップの国際標準化と海外動向等調査」受託者説明
 - Ø 資料47-2-2に基づき、説明と議論があった。

4.3.各省施策との連携

- (1) 経1施策「スマートモビリティシステム」
 - Ø 資料47-3-1に基づき、説明と議論があった。
- (2) 経7施策「自動走行システム評価拠点整備」
 - Ø 資料47-3-2に基づき、説明と議論があった。

4.4.情報共有

- (1) 現在実用化されている「自動運転」機能への注意喚起
 - Ø 資料47-4-1に基づき、説明と議論があった。
- (2) 6/22 国際連携WGのサマリー
 - ∅ 資料47-4-2-1、47-4-2-2、47-4-2-3に基づき、説明と議論があった。
- (3) 自動走行システム研究会の内容紹介
 - Ø 資料47-4-3に基づき、説明と議論があった。

7.その他

Ø 次回(第48回)は7/27(水) 10:00~12:00 @中央合同庁舎8号館6階623会議室にて 開催を予定。

以上